

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表：平成 30年 12月 29日

事業所名 こどもプラス武雄教室

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	3	2	1		物を出来るだけ置かず、スペースの確保に努めています。運動が出来るスペースと宿題をするスペースを分かりやすく分けています。
	2	職員の配置数は適切である	3	1	1		
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	2	3	0		教室内はバリアフリーとしています。玄関は現在段差がありますが、必要に応じて補助具等検討していきます。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	4	0	0		定期的なミーティングや支援会議、毎日の申し送りを行っています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	4	0	0		アンケートは全職員で目を通し、改善に向けて話し合いをします。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	1	1	1		ホームページにて公開します。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	2	0	2		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	4	1	0		定期的な研修を行っております。今後も必要に応じて増やすことも検討していきます。
適切 な 支 援 の 提 供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	5	0	0		ニーズをくみ取った計画を児発管が作成し、保護者に説明同意を得た後支援に取り組んでいます。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	4	1	0		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	4	1	0		職員間で支援を出し合い計画を立てています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	4	1	0		運動や自主活動も、日々色々な活動組み込む工夫をしています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	5	0	0		
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	5	0	0		児童の希望も聞きながら楽しく活動できるように支援しています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5	0	0		毎朝ミーティングを行い、午後からも再度役割の確認を行ってから支援に入るようにしています。

	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	5	0	0		業務終了前は毎日必ず職員間で、当日の支援内容等情報共有を行っています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	5	0	0		
	18	定期的なモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	4	1	0		児発管が中心となり、意見を出し合い中間評価に繋げています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っている	1	3	0		
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	5	0	0		
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	5	0	0		
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	0	3	1		協力医療機関や主治医との連絡体制を整えています。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	0	4	0		
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	0	1	2		
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	3	1	0		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	1	1	3		町内のこども図書館などを定期的に利用するようにしています。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加している	3	1	0		
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	5	0	0		送迎時に利用時の様子を保護者に伝えるようにしています。また、必要時はメールや電話を活用することもあります。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	1	3	1		対応の中で、有効な支援があれば保護者へ伝えることもあります。ご家庭での支援方法を伺い活用しています。

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	4	1	0	見学・契約時に説明します。不明な点はいつでも電話等で受け付けています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	5	0	0	要望に合わせて対応できるよう努めています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	2	1	2	保護者会は現時点では実施していませんが、今後家族が参加できるイベント等を検討していきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	5	0	0	万が一苦情が出た際には迅速に対応できる体制を整えています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	5	0	0	教室だよりやイベントお知らせを毎月作成し、保護者や関係機関に配布するようにしています。
	35	個人情報に十分注意している	4	1	0	重要書類は鍵付き書庫にて厳重に保管しております。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	3	1	0	ご家庭からしっかり情報収集しコミュニケーションに努めています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	1	3	1	町内のイベント等には積極的に参加するようにしています。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	1	4	0	相談室に掲示し、いつでも見る事ができるようにしています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	4	1	0	年2回の消防訓練等を実施しています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5	0	0	虐待防止の内部研修を実施し、理解を深める為に報告書の作成も徹底しています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	2	1	0	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	1	3	1	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5	0	0	ヒヤリハット報告書をファイリングし職員間で共有するようにしています。